

地域の安心を、みんなの力で  
～見守りと気づきの輪を広げよう～



### POINT 1

気付きを「広げる」

身近な変化や異変に気づき、早めの声かけでトラブルを防ぎます

### POINT 2

地域を「支える」

身近な気づきや声かけで、地域の安心な暮らしを支えます

### POINT 3

知識を「つなぐ」

消費者トラブルの知識を地域や職場で共有し、見守りの輪を広げます

#### サポーター登録要件

- 【個人要件】  
①消費生活や消費者問題に関心があり、サポーターに適當と認められる者  
②県内に居住  
③県が開催する養成講座に参加可  
【団体要件】  
上記①及び②県内に所在、③養成講座に団体の中から1人以上が参加可能

#### 講座申込方法

申込期限：令和8年2月2日（月）

- ①右記のQRコード又はHPから登録フォームに必要事項を入力  
②別紙申込書に必要事項を記入して、メール又はFAX



#### 主な活動内容

- ①地域の“見守り役”として活動  
買い物や日常の中で、高齢者などをさりげなくサポートします  
②“伝える力”でトラブル予防  
情報紙の周知や啓発で、消費トラブル防止を呼びかけます  
③情報の共有・相談機関へのつなぎ  
気になる事例を地域や相談窓口に伝え、安心の輪を広げます

# 養成講座の内容など

開催日時 令和8年2月13日（金）午前9時55分から午後3時30分まで

時間	内容	講師等
9:30～9:55	受付・オリエンテーション	
9:55～10:00	開 会	
10:00～12:00	講義①「地域における見守り活動について」 ※講義の途中で休憩を1回挟みます	NPO法人全国コミュニティ ライフサポートセンター 池田 昌弘 理事長
12:00～13:00	昼 食・休 憩	
13:00～13:15	講義②「宮城県消費生活センターとサポーター制度について」	県消費生活センター
13:15～14:15	講義③「消費者を守る法律の基礎知識」	仙台弁護士会 弁護士
14:15～14:25	休 憩	
14:25～15:25	講義④「契約の基礎知識と最近のトラブル事例・注意点について」	県消費生活センター 消費生活相談員
15:25～15:30	閉 会	

開催場所・方法 宮城県庁1205会議室（現地定員20名）

WEB参加（※後日URLを送付します）

※ 会場の都合上、現地定員に限りがあります。WEB参加はスマートフォンからも参加できます。（※機種によりますので事前にご確認ください）

※ 事前の接続テストをご希望の方は申込時にご入力ください。

## ◆宮城県消費生活サポーターとは

地域の中で、高齢者などの消費トラブルを未然に防ぐボランティアです。日常の中での“気づき”や“声かけ”を通して、安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

## ◆主な活動

高齢者や障がい者などへの見守り・声かけ、消費生活に関する情報提供や啓発活動、困っている人を相談窓口へつなぐ

## ◆こんな方におすすめ

地域の安心を支えたい方、福祉や見守り活動に関心のある方、自分の経験を地域で活かしたい方

## ◆参加のメリット

消費トラブルの知識が身につく、地域とのつながりが広がる、無理のない範囲で社会貢献ができる



# 応募方法



メール又はFAXによる申込はこちら

## 宮城県消費生活サポーター 養成講座申込書

宛先  
宮城県環境生活部消費生活・文化課  
相談啓発班 村上 宛て

FAX：022（211）2959  
メール：syoubuns@pref.miyagi.lg.jp

個人・団体名

所在地等

〒

TEL：（ ）－

※団体の場合  
担当者氏名

業種

高齢者・障がい者等との関わり

☐家族 ☐近隣住民、自治会 ☐老人クラブ ☐民生委員 ☐訪問介護  
☐介護支援専門員 ☐地域包括支援センター職員 ☐老人福祉施設職員  
☐行政職員 ☐関りはない、あるいはほとんどない

参加者氏名

参加者氏名

フリガナ：

フリガナ：

消費生活情報送付用メールアドレスをご記入下さい。

メールアドレス

お住いの市町村（消費者行政担当に限る。）に情報提供可能な内容をご記入下さい

☐氏名・団体名 ☐住所 ☐電話番号 ☐メールアドレス

☐年齢 ☐高齢者・障がい者等との関わり

☐その他（ ）